

発達性協調運動障害（DCD）児への支援について

令和5年**11月5日**（日） 13:30～15:30
Zoomウェビナー（LIVE配信）無料

ボタンをとめるのが遅い、文字を書くのが苦手、ボール遊びが苦手など、運動の不器用さで困っている子どもたちがいませんか？ DCD（発達性協調運動症）の基本的な知識から、不器用さの捉え方、アプローチの流れとポイントや、課題の工夫や環境調整など、東恩納拓也先生よりご講演いただきます。

対象者◆子どもの発達支援に携わる方（リハビリテーション職、教育関係者、保育士、心理士、保健師など）

申込締切◆ **令和5年10月25日**（水）

定員 **300名**（先着順）

講師 東恩納 拓也（ひがしおんな たくや）氏

（東京家政大学健康科学部リハビリテーション学科 助教、
作業療法士、博士（医学）、特別支援教育士）



（ご略歴）

2014年に作業療法士免許取得後、国立病院機構長崎病院へ入職、2016年にみさかえの園総合発達医療福祉センターむつみの家へ入職後、2021年から現職。2020年に長崎大学大学院医歯薬学総合研究科にて博士

（医学）を取得。

主な著書：「運動の不器用さがある子どもへのアプローチー作業療法士が考えるDCD」（単著、クリエイツかもがわ、2022）、「DCD・不器用な子も楽しめるスポーツがある社会のために」（共著、金子書房、2022）、「発達を促すハンドリングー生活動作の介助のポイント」（共著、中央法規出版、2022）」など。



〈申込方法〉

下記URLかQRコードから電子申請サービスにてお申込ください。

https://apply.e-tumo.jp/pref-kochi-u/offer/offerList_detail?tempSeq=7022



〈お問い合わせ先〉

高知県立療育福祉センター

高知ギルバーグ発達神経精神医学センター

TEL 088-844-2021

FAX 088-802-6101

✉ kochigillberg@ken.pref.kochi.lg.jp

※別紙「申込の手順」を参照ください。